



2021-2022  
国際ローターのテーマ

# 高萩ロータークラブ

TAKAHAGI  
ROTARY CLUB  
WEEKLY

国際ローター第2820地区  
1970年10月30日設

発行  
2022.6.29  
第52巻  
第44号  
通巻  
2464号

ローター一月間

今月:ローター親睦活動

来月:

6月22日例会より

## 『一年回顧』 鈴木直登会長、小森勇一幹事

### <鈴木直登 会長挨拶>



永らく参議院議員をお勤めになられた岡田広郡司章氏お二方に“お疲れ様”の言葉をかけてあげたいです。古いお付き合いがある上に、ほぼ同年代の方のご勇退は感無量です。

岡田さんとは45年前になりますか、小田木真一さんが初めて県会議員に立候補した時、岩上二郎議員の秘書として“必勝”の幟をもって安良川の小田木氏の自宅にお見えになりました。その時事務所にしたのが私一人でした。それから長らくご無沙汰しておりましたが、24年前参議院議員に立候補するという事で名刺を交換、現在に至っています。

郡司さんはあまり知られていませんが、一時北茨城に住んでいらっしゃいました。高萩高校時代は同級生の島名で養豚業をしていた飯田さん方に良く遊びに行っており、休日は助手としてトラックで君田地区に飼料を届けに来ていたとのことでした。

12年前の選挙の時は当時の時代背景もあり水戸での出陣式にはマイクを持ったことを思い出しています。こうして同年代の方が第一線を退くことを思う時、小生にもその時が来た。いい潮時だと思います。今日は後ほどたくさんお話いたしますので挨拶はこれだけにいたします。

### <一年回顧> 鈴木直登会長

2020年10月9日午後7時から田所会長召集の会議が開催されました。出席者を見て“あ、これは”と思いました。10月25日50周年の懇親会。いろいろあって準備が整わないまま新年度がスタートしました。

RI会長・新井ガバナー共通して訴えているのが、SDGSの達成に貢献する奉仕活動の推進です。環境問題に目を向けるには、環境悪化を防ぐには、どうすればいいのか考えることが大切。より良くより健康でより平和な世界を築くためには、その土台となる地球が健康でなければならない。これが基本の考えでした。

こうしたことを受け私は5つの基本方針と11の基本計画を立てました。

1. 基本計画は会員増強2名でしたが1名逝去、退会者6名と増強の言葉にはなりません。
2. 持続可能な楽しい例会を企画し、互いに成長する機会を提供する。

集まっただけの例会開催がままならず中々難しい運営をせざるを得ませんでした。

3. 質の高い奉仕活動を通じて公共イメージの向上に資する

月 日	プログラム	担 当	6月 22日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
6月29日	年度末例会(夜の例会)	親睦活動・家族委員会			
7月 6日	新年度方針	会長	26	15	12
7月13日	五大奉仕委員会・委員会方針	五大奉仕委員会・各委員会	出 席 率 : 100%		
7月20日	委員会方針	各委員会	前々週訂正 : 100%		

事 務 所 : 〒318-0033 高萩市本町 2-65  
常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX : 0293-24-0505

■ URL : <https://www.takahagirc.jp>

■ E-Mail : [takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp](mailto:takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp)

会 長 : 鈴木直登  
幹 事 : 小森勇一

例 会 : 毎週水曜日 12:30~13:30

公共イメージ委員: 小森勇一 大河原浩 大高司郎  
田所和雄 石平光 今川隆 大平敏明 滝徳宗

四つのテスト

言行はこれに  
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

海岸清掃は大きな事業でした。公共イメージの向上は続けていかなければ評価はされないと思っています。

4. 職業奉仕は出前講座を継続事業としつつ、内容の充実をはかる。

この授業も最終的には現場に講師各位が足を運ばせることができない状況が続き各学校でも対応に苦慮したとの報告を受けています。

5. 青少年奉仕の英語プレゼンテーション大会はFM高萩の協力を得て実施することができました。

6. 社会奉仕は当初予定していた9月の海岸清掃が11月にずれ込みましたが、晴天の下実施できました。

7. 国際社会の問題を理解して人間開発の推進に寄与する。ウクライナへの寄付をしました。改めてウクライナ問題について会員が考える好機となりました。

8. ポリオ根絶活動の推進。寄付目標の達成はかありませんでした。

9. 米山記念奨学生への支援

これについて私は今日の日中関係を見ると心から素直になれない部分がありますし、大いに議論をしなければならないのではないかと考えています。

最後に基本方針の第一に掲げた

「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」を真に理解し、行動する大人になる為に今考える時、改めて「未熟な老年ここにあり」と自覚しつつ、さらに励まなければと思っています。

皆様1年間ありがとうございました

## <一年回顧> 小森勇一幹事



彰往考来 一年回顧に寄せて

過去をあきらかにして未来を考える

1年回顧のご指名ですので、視点を変えて考えてみたいと思います。「彰考館」という水戸黄門の歴史研究所のもとになったものですが、そんな視

点で高萩ロータリークラブの歴史を見ると面白いことに気づきます。

1970年昭和45年、高萩RCが創立されて5年目、1974-75年度第5代花園教之会長年度は、小平会館で、第355地区の地区大会が開催されました。

ガバナーは日立RCの田中達次郎ガバナーで、鈴木光太郎分区代理（高萩RC）でした。

さて、2024-25年度は、50年後となりますが、高萩ロータリークラブの第55代目にして、大高司郎ガバナーが、日立で地区大会を開催することになります。

50年たって、私たちのクラブに歴史に残る、1年が巡ってきたといえるでしょう。

50年前の会員は29名。北茨城RCが創立し6名が移り、5名が退会し、その年11名の減員がありました。

クラブは大きな仕事を成し遂げましたが、大変動を経験しました。

ところで、50年後の今年、高萩ロータリークラブ始まって以来の、ガバナーノミニの選出というリーダーシップを発揮することとなりました。

一方、上田良三会員のご逝去、6名の退会という世代交代の厳しい現実と直面することとなりました。

まさに、50年前と同じような状況ではないかと思えるのです。

そこで、水戸黄門の有名な中国の古典からとった言葉「彰往考来」が浮かんできました。

この50年間、高萩ロータリークラブは、幾多の困難を乗り越え、創立50周年を祝ったばかりです。

しかしながら、コロナ禍とは言え、今年の厳しさを痛感するところです。

そこで具体的な対応ですが、次のような課題項目を考えてみました。

- 1 会員基盤をどう確立するか 課題
- 2 クラブの活性化をどう実行するか
  1. 年会費の検討
  2. 財団等 寄付金の集め方
  3. 広報の強化と活用
  4. 会員相互の連絡を密に
  5. 親睦活動を増やす 炉辺会議
  6. 活動時間を増やすか減らすか
  7. 奉仕活動を増やすか減らすか

3 どんな外部団体と協力連携していくか  
実は、大野治夫次年度ガバナー（茨城県 BS 連盟役員）から、高萩 RC が高萩市にボーイスカウトの団を復活してほしいという要請が来ております。

1973 年田所幸男会長、鈴木多喜男幹事の時に、ボーイスカウト結成の発議をしたのもロータリークラブでした。

今、50 年前と同じことが要請されています。

#### <次年度への引継ぎ>大平敏明青少年奉仕委員長



ラジオ放送による萩っ子英語発表会、柔道大会、ローターアクトを担当。英語発表会は、財団へ補助申請をし、計画・予算はほぼ決定していたので、それに沿って行いました。財団の今川さんと手分けをしながら、教育委員会への表敬訪問、チラシの作成印刷依頼、小中学校へチラシの配布依頼、発表者募集、受付、スケジュール調整、収録会場の設営、収録、編集、編集メディアの FM 局への持ち込みを 7 回行いました。

コロナを気にせずに実施できたのは良かったと思います。放送内容を CD で発表者にプレゼントしました。発表者の青山さんに食事のついでに訪問したところ、東小学校の昼休みの時間に先生が放送内容を流してくれて、本人も大変喜んでいて、来年も参加しますとお母さんが言ってくれました。

小森さんには小中学校、英語塾への訪問、7 回にわたる収録にすべて同行いただき大変お世話になりました。今川さん滝さんには発表者募集、収録、編集等大変お世話になりました。柔道大会は中止になり、ローターアクトとの交流はズームで総会に参加しただけでした。

#### 【幹事報告】

- 1 ポールハリスフェローの 3 回目の表彰メダルが、鈴木啓志会員に贈られます。
- 2 地区青少年奉仕研究会 7 月 24 日
- 3 高萩まつり（7 月 30 日実施）の協賛要請が市長より発信されました。
- 4 6 月 20 日新年度理事会が開催

1. ・新年度の会員の要件について定款・細則にかかわる協議がなされ継続して検討することが確認されました
2. 2021-22 年度の予算について支出超過の項目が発生し、予算項目の補正を承認決定しました。
  - ・諸会合登録費 10 万円。例会費 30 万円を減額補正
  - ・事務局費の交際費 40 万円増額補正その理由は、退会記念品費、他クラブ創立祝い金、慶弔費の支出増による。

5 6 月 18 日第 1 分区会長幹事会が開催、本年度、次年度ガバナー補佐あてに、23-24 年度に高萩 RC に充てられるガバナー補佐就任を、25-26 年度に伸ばしていただくよう要請した。

#### <鈴木啓志会員 3 回目のポールハリスフェロー>



#### 【メイクアップ】

- 6/18 第一分区会長・幹事会  
小森勇一、鈴木直登
- 6/19 2022-2023 年度会員基盤向上セミナー  
大高司郎、大河原浩



#### 【ニコニコ BOX】

大平敏明さん：例会場での本年最後の例会になりました。1 年間大変お世話になりました。結婚月で会長自ら花を届けていただきました。ありがとうございました。

石君平さん：「一年回顧」の例会です。会長・幹事一年間ご苦労さまでした。

田所和雄さん：鈴木直登会長、小森勇一幹事、一年間お疲れ様でした。お世話様になりました。

鈴木直登さん：95歳の大叔母元気にしている。「お茶飲んでいけ。酒はダメだぞ」この夏クラス会を企画している。

鈴木啓志さん：本日は一年回顧、早いですねー！

小森勇一さん：6月20日、臨時理事会、新年度の取り組みがしっかりできて、何よりです。

大高司郎さん：鈴木会長、小森幹事、コロナ禍、大変ご苦労様でした。29日の夜例会が楽しみです。

小谷松政紀さん、鈴木国男さん、江尻寛さん、菱川健司さん、平野浩司さん、滝徳宗さん

本日計 15,000円

累計 457,200円

【ロータリー財団】

本日計 0円

累計 525,678円

【ポリオプラス】

本日計 0円

累計 77,730円

【米山記念奨学会】

本日計 0円

累計 428,000円